

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

# 芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み  
未来を拓く人づくり

令和3年12月20日 NO.8 芦安小学校長

## 冬休み・新しい年に向けて

今週末で令和3年度の2学期が終わり、2週間余りの冬休みを迎えます。2学期を振り返ってみると、子どもたちが学習や諸行事で生き生きと頑張る姿をたくさん見ることができました。23日の個別懇談でも、子どもたちの成長をたくさんお伝えします。ご家庭でも4月からの成長を大いに褒めてやってください。子どもたちが「来年も頑張るぞ」という気持ちをもって冬休みや新しい年を迎えられるようにしたいものです。

冬休みは、大晦日やお正月など、一年のうちでも日本の伝統文化に触れる機会が多くなります。家族と過ごす時間も増え、年末年始ならではのお手伝いの場面が多くでてくると思います。家族の一員として子どもたちにはお手伝いをさせてください。「家族の役に立つことができた」「喜んでもらえた」という思いは自己有用感につながります。

25日からは17日間の冬休みになります。何よりも健康で過ごす冬休みにしてください。今は落ち着きを見せていますが、引き続きコロナ感染症には警戒が必要ですし、インフルエンザ等の感染症も心配される時期です。くれぐれもご用心ください。

1月11日(火)の3学期始業式では、子どもたちの元気な「おはようございます」の声で新しい年を迎えられることを願っています。

保護者や地域の皆様には学校へのご理解・ご協力をいただいたことに感謝いたします。どうぞよいお年をお迎えください。

## 修学旅行(11月18~20日)

4月から延期した修学旅行ですが、静岡方面へ2泊3日で実施することができました。

1日目が主に日本平・久能山と藍染や科学館での体験学習、2日目は駿府城と大井川鉄道の蒸気機関車、東海大学科学博物館、最終日は富士急ハイランドと富士山五合目という行程でした。6年生一人での旅行でしたが、現地と学校(5年生)を結んでオンラインで交流するなどの工夫をしながら、楽しく有意義な三日間にすることができました。



5年生に展示物を実況中継



最後の見学先、富士山五合目

## 読書週間の取り組み

読書週間の取り組みの一つとして、先生方による読み聞かせを行っています。今年は11月25日と12月8日の2回にわたって校長以下全職員が担当学級を変えて担当しました。先生方と子どもたちが本を囲んで楽しいひと時を過ごしました。12月1日には図書委員会の主催で図書集会を行いました。工夫を凝らした本の紹介が楽しく、図書委員たちの朗読も素晴らしかったです。12月2日の中学生による英語読み聞かせは本年度二度目です。今回は中学2年生二人が読み聞かせをしてくれました。大型絵本を使った読み聞かせ、クロームブックを活用したクイズなど、楽しい時間を過ごしました。詳しい様子は「図書だより」をご覧ください。



こういった機会に子どもたちがますます本を好きになってくれたらうれしいです。

## 命を守るために

12月2日に火災を想定した避難訓練を行いました。地震想定、大雨による増水想定に続く三度目の避難訓練です。予告なしで実施しましたが、落ち着いて整然と避難ができました。右の写真は各自の動きを振り返りの場面ですが、各学年とも良い反省が出ていました。



15日には南アルプス署からお二人の講師を招いて防犯教室を開催しました。本校では自然災害や火災に備えた訓練や交通安全教室・防犯教室と、命を守る教育に取り組んできました。自分の命は自分で守るという態度を学校や家庭で育てていきたいものです。

## 小中合同太鼓練習（12月7日）

中学3年生は先日の文化祭で太鼓演奏からは“引退”し、この日から小学3年生が加わった新しいメンバーで練習が始まりました。来年度は、太鼓の演奏を行う学年を現在の5年生以上から4年生以上に拡大します。そのスタートでした。3年生には初めての練習でしたが先生方と一緒に基本的な動作を楽しく練習しました。宗先生を講師に、1年間で20回程度の練習を計画しています。



来年度、芦安小中文化祭は「芦安小中白峰祭」と名前を変えます。今年までは中学生にとっては白峰祭と文化祭、二つの行事のうち一つとして行われてきた文化祭ですが、来年度から白峰祭と文化祭を一つにして文化的な取り組みの発表の場とします。その新しい行事の名前として、伝統ある「白峰祭」がふさわしいのではないかと小中の校長で考えました。

「芦安小中白峰祭」での発表を目標に、計画的に取り組んでいきます。

## 外部指導者による書写指導（12月9日・16日）

書写の時間の外部指導者として井川蓮水（いがわ れんすい）先生をお迎えし、毛筆と硬筆の指導をいただいています。井川先生は書写指導を通して芦安小や芦安地区に長い間かかわっていらっしゃいます。

題材は来年初めの書き初めです。子どもたちは、普段の授業での書写とは一味違った緊張感で取り組んでいました。



## 児童会選挙（12月17日）

来年度の児童会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。



立候補した全員が信任され、児童会長に金川さん、6年副会長は笠井さん、5年副会長には横谷さんに決まりました。来年度は今年以上に諸行事などで中学生との取り組む機会が増えます。小中のリーダーの一員としての活躍が楽しみです。

また、選挙管理委員の取り組みや演説会などの進行も、演説を聞く子どもたちの様子もとてもよかったです。来年度も素晴らしい年になりそうです。

すべての子どもが、いろいろな場面で活躍できるのが本校の長所です。全員が「小中生徒会」の一員として活躍し、多くのことを学んでほしいです。